

第 9 表 都道府県別、面積、民有地等

ア) 都道府県については平成元年の数値。  
 イ) 緩衝緑地、都市緑地、緑道の合計である。  
 a) 都府県の境界にまたがって境界未定となっている市区町村等の面積値 (12 721.37 km<sup>2</sup>) を含む。  
 b) 都府県にまたがる境界未定地域を含まない。

都道府県	面 積 (各年10月1日)	ア) 民 有 地 (各年1月1日)					ア) 自然公園 面 積 (各年3月末)	ア) 都市公園 面 積 (各年3月末)	イ)のうち	
		うち 宅 地	うち 田	うち 畑	うち 山 林	面 積 (各年3月末)			面 積 (各年3月末)	緑 地 面 積 (各年3月末)
昭和 61 年	377 815.02	161 755	12 954	29 796	25 955	76 547	5 323 187	54 681	4 375	
62	377 835.24	161 637	13 118	29 692	25 915	76 596	5 297 463	57 063	4 776	
63	377 719.76	162 585	13 325	29 570	25 983	77 478	5 327 013	59 287	5 199	
平成 元	a)377 727.37	163 015	13 501	29 418	25 950	77 555	5 236 486	61 837	5 589	
平成 2年	a)377 737.11	...	...	...	...	...	...	...	...	
北海道	b) 83 408.35	28 451	840	2 577	8 141	11 301	863 980	6 967	358	
青森県	b) 9 232.71	3 984	232	911	747	1 508	114 733	892	86	
岩手県	b) 14 816.47	7 479	239	991	793	4 463	71 986	594	34	
宮城県	b) 6 860.03	3 483	312	1 177	359	1 491	181 755	1 491	160	
秋田県	b) 10 726.06	4 019	203	1 340	277	1 471	123 176	927	3	
山形県	b) 7 394.36	3 550	201	1 060	383	1 554	155 247	730	142	
福島県	b) 13 781.41	6 113	332	1 168	900	3 165	168 401	1 052	76	
茨城県	b) 6 093.40	4 210	527	984	1 140	1 278	90 271	1 115	171	
栃木県	b) 6 408.28	3 309	329	1 017	441	1 263	132 179	1 111	41	
群馬県	b) 6 363.18	2 536	319	324	704	930	90 351	1 605	20	
埼玉県	b) 3 749.06	2 339	548	488	625	518	120 403	2 352	599	
千葉県	b) 4 933.99	3 591	573	933	716	1 042	28 357	2 284	447	
東京都	b) 2 045.57	1 096	528	11	138	337	73 605	3 740	376	
神奈川県	b) 2 412.11	1 325	519	75	245	335	54 556	2 390	249	
新潟県	b) 10 938.05	4 977	370	1 716	418	2 181	227 481	1 003	21	
富山県	b) 2 800.57	1 421	189	680	70	407	119 760	928	111	
石川県	b) 4 184.56	1 660	152	462	155	804	49 483	730	42	
福井県	b) 4 187.59	1 613	126	440	63	925	61 402	768	146	
山梨県	b) 4 201.17	1 334	130	137	314	646	128 314	450	39	
長野県	b) 12 508.53	4 779	343	755	817	2 199	278 693	1 093	107	
岐阜県	b) 10 164.81	4 657	277	546	229	3 334	187 864	886	3	
静岡県	b) 7 327.93	4 273	459	372	653	2 416	83 582	1 411	94	
愛知県	b) 5 020.03	2 738	677	633	478	753	89 600	3 046	262	
三重県	b) 5 672.02	2 873	263	581	254	1 640	207 774	751	86	
滋賀県	b) 3 854.95	1 678	173	581	70	761	150 659	456	11	
京都府	b) 4 612.19	1 584	184	308	105	907	7 800	905	71	
大阪府	b) 1 883.84	894	455	163	53	164	11 650	3 296	332	
兵庫県	b) 8 381.68	4 107	469	822	141	2 455	159 954	3 591	293	
奈良県	b) 3 690.41	1 431	121	232	83	937	63 349	1 099	93	
和歌山県	b) 4 722.34	2 462	117	217	204	1 877	42 597	353	98	
鳥取県	b) 3 497.79	1 389	85	287	165	689	46 876	345	32	
島根県	b) 6 626.24	3 256	109	447	179	2 399	40 532	601	2	
岡山県	b) 7 007.79	3 806	281	732	289	2 330	71 239	1 054	130	
広島県	b) 8 473.41	4 057	288	593	289	2 720	34 348	1 413	65	
山口県	b) 6 109.09	3 308	226	574	188	2 153	40 563	975	128	
徳島県	b) 4 143.22	1 826	102	248	199	1 244	38 531	255	4	
香川県	b) 1 860.65	1 179	142	325	148	529	16 088	517	87	
愛媛県	b) 5 673.57	3 196	186	338	478	2 125	41 203	955	16	
高知県	b) 7 103.95	3 297	81	285	168	2 698	48 331	289	15	
福岡県	b) 4 833.48	2 931	514	829	322	986	88 097	2 451	189	
佐賀県	b) 2 438.76	1 559	117	490	250	588	27 448	398	47	
長門県	b) 4 088.73	1 959	159	300	482	834	74 787	900	3	
熊本県	b) 6 905.53	3 089	251	770	648	1 107	155 417	681	40	
大分県	b) 5 801.82	2 360	166	500	332	996	174 859	498	126	
宮崎県	b) 6 683.28	2 442	184	429	452	1 137	92 060	1 059	86	
鹿児島県	b) 9 128.78	4 293	290	547	1 153	1 862	75 360	955	35	
沖縄県	b) 2 264.00	1 101	110	21	490	95	31 785	475	13	

第 2 章  
 気 象

# 第 2 章 気 象

概 況 (平成 2 年)

## 1 月

上・中旬は冬型の気圧配置が長続きせず、比較的暖かい日が多かったが、下旬は冬型の気圧配置となる日が多く、寒さが厳しかった。

## 2 月

冬型の気圧配置になることが少なく、上・中旬は天気がおおむね周期的に変化し、また、下旬は南海上に前線が停滞することが多かった。このため、この季節としては曇雨天の日が多く、また暖かい日が続く、月平均気温は観測史上最も高くなった。

## 3 月

移動性高気圧に覆われ晴れて暖かい日が多かった。

## 4 月

寒暖の差が大きく、また、まとまった雨の降ることが少なかった。

## 5 月

上・中旬は比較的曇や雨の日が多かった。また、23日から29日にかけてはおおむね高気圧に覆われ晴れる日が続いた。月末には天気がぐずれ、31日に梅雨入り(平成・昨年ともに6月8日)した。

## 6 月

梅雨の中休みの状態になることが多く、晴れて暑い日が多かった。このため月平均気温は1979年と並んで観測史上最も高くなった。

## 7 月

前半は梅雨前線や低気圧の影響で曇や雨の日が多かった。18日に梅雨明け(平成7月17日、昨年7月19日)した後は、大気の状態が不安定な時期があったものの、おおむね太平洋高気圧に覆われ晴れて暑い日が続いた。

## 8 月

太平洋高気圧に覆われ晴れて暑い日が多く、月平均気温は観測史上3番目に高い値となった。

## 9 月

前半は高気圧に覆われ晴れる日が多く、残暑が厳しかった。13日頃から月末にかけては秋雨前線や台風第19号・第20号の影響で雨の降る日が多く、9月の月降水量は観測史上第2位となった。

## 10 月

前半は低気圧や秋雨前線、さらに台風第21号の影響で雨の降る日が多かったが、半ば過ぎから24日頃にかけては高気圧の圏内で晴れる日が多かった。その後月末にかけて天気は周期的に変化した。

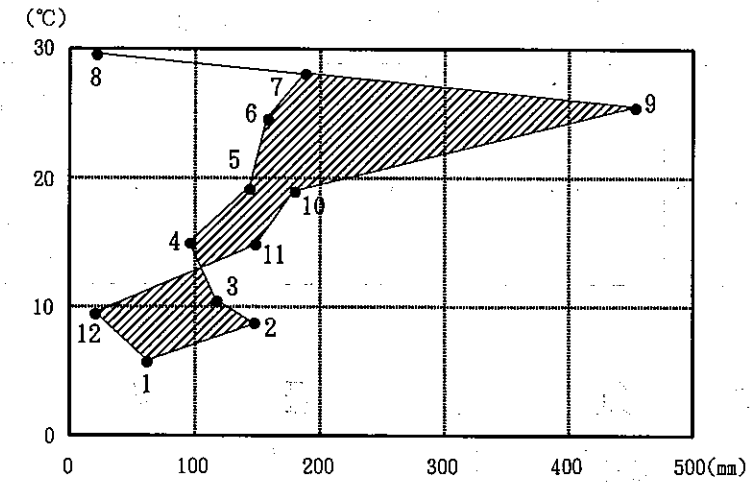
## 11 月

上・中旬を中心に、移動性高気圧や帯状の高気圧に覆われ晴れて暖かい日が多かった。このため月平均気温は観測史上最も高くなった。また、4日・9日・20日に低気圧の影響で、30日には台風第28号の影響でまとまった雨が降った。

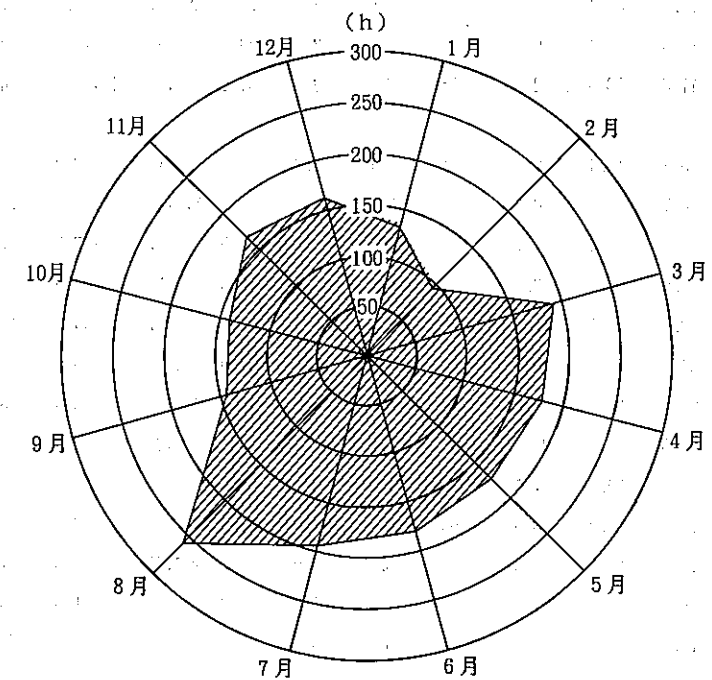
## 12 月

冬型の気圧配置となることが比較的少なく、上・中旬を中心に平年に比べて暖かい日が多かった。

月平均気温と降水量の関係 (平2年)



月別日照時間 (平2年)



第1表 大阪管区気象台

Table with 5 columns: 位置, 経緯度, 海面上高, 創立年月日, 主要器材の位置. Includes data for Osaka Regional Meteorological Station.

第2表 気象概況

ア) 1日8回の測定値から、その日の平均値が計算される。a) 欠測を含む。イ) 1日4回の測定値から、その日の平均値が計算される。ウ) 全天雲に被われた場合を10とし、雲のない状態を0とした基準。エ) 0時~24時の全風程から求められている。

Table with 14 columns: 年月, 平均気圧, 気温, 湿度, 雲量, 風速, 降水量, 日照時間, 有感地震. Shows monthly and annual weather statistics.

資料 大阪管区気象台「大阪府気象年報」

第3表 天気 の 概 況

a) 欠測を含む。

Table with 16 columns: 区分, 昭和62年, 昭和63年, 平成元年, 平成2年 (1-12月). Shows monthly weather frequency data.

資料 大阪管区気象台「大阪府気象年報」

第4表 地域気象観測所の平均気温

a) 欠測を含む。

Table with 13 columns: 観測所, 昭和62年, 昭和63年, 平成元年, 平成2年 (1-12月). Shows monthly average temperature data for various observation points.

資料 大阪管区気象台「大阪府気象年報」

第5表 地域気象観測所の降水量

a) 欠測を含む。

Table with 13 columns: 観測所, 昭和62年, 昭和63年, 平成元年, 平成2年 (1-12月). Shows monthly precipitation data for various observation points.

資料 大阪管区気象台「大阪府気象年報」

第 6 表 全国主要気象官署別気象概況

1) ( ) 内は欠測を含む。岡山、広島、鳥取は移転等により旧地点の平年値である。  
ア) 3時、6時、9時、12時、15時、18時、21時、24時の合計8回の観測値を算術平均したものである。  
イ) 3時、9時、15時、21時の4回の観測値を算術平均したものである。  
ウ) 日照計の種類が変更されたため、各観測所で算出した参照値である。  
エ) 平均雲量1.5未満の日である。オ) 任意の10分間平均風速の最大値である。  
カ) 最北端の観測地点(アムダスを除く)。キ) 最南端及び最東端の観測地点。ク) 最西端の観測地点。(平成2年)

Table with columns for 気象官署, 気 温, 相 対 湿 度, 日 照 時 間, 降 水 量, 積 雪, 深 雪, 快 日, 時 数, 最 大 風 速. Rows list various weather stations across Japan like 札幌管内, 仙台管内, 東京管内, etc.

第 3 章 人 口